

曼珠沙華

第1568回例会報告

平成30年 9月20日 (木) 雨

会長告知

会長 北原 厚子

「美しく老いる」

★幹事報告

【報告事項】

【回覧事項】

- 1: 「2600地区クラブ別ロータリー財団寄付金明細表」が届きました。回覧します。
- 2: 青少年交換委員会より「2017-2018年度派遣交換学生帰国報告会」「2018-2019年度来日交換学生との懇談会及び歓迎会」開催のお知らせが届きました。回覧します。
参加希望の方は幹事・事務局へ連絡をお願いします。
- 3: バギオ基金から「バギオだより」が届きました。回覧します。
- 4: コーディネーターニュースが届きました。回覧します。
- 5: ハイライトよねやまが届きました。回覧します。

本日は国際ロータリー2600地区ガバナー伊藤雅基様をお迎えして、ガバナー公式訪問例会でございます。諏訪地区ガバナー補佐の小笠原様もご同伴いただいております。①ガバナーには後ほど指針と共に講話をいただきます。よろしくお願いたします。

さて、猛暑であった今年の夏もいつしか記憶に薄れ、夏の名残りの中に、小さい秋を見つける季節となりました。黄金色に染まった田んぼの稲穂



が一面に広がるこの時期になると決まって「実るほど頭を垂れる稲穂かな」のことわざを思い出します。9月17日は「敬老の日」でした。私も辰野の実家に母を訪れました。屋敷を散歩したいと母が言いました。並んで歩く母が階段に差し掛かる時、私の手を取るようになったのはいつからだろう。最近腰が少し曲がってきた母の手は私の手より一回りも小さく、肌は薄く白んで冷たい。私はいつまでも若々しく、はつらつと！もちろんずっとそうありたいものですが、やはり歳を重ねるたびに少しずつ、何となく情けなく思えることが増えてくるのも、自然の摂理、人間の証ですね。しかし、その反面、ここまで精いっぱい経験を積み重ねてきたという自負がありますから、弱気になつてなるものか、と気持ちを奮い立たせて自分を励ます。それもまた、人間だから。と思います。

揺れ動く心の中で、どちらも自分であることを知ることで、様々な加減やあんばいを覚えていくのが人生の知恵なのではないでしょうか。「老い」は喪失。そんなイメージがあるかもしれませんが、たとえ身体機能に衰えが生じて、精神の世界はより深まっていく可能性を秘めていると思うのです。例えば、速く歩けなくなったとしても、そこで初めて見えてくる世界があります。必死で風を切って歩いていた時には目にも留まらなかった風景に気づくことは、多くの方に経験があるでしょう。60代、70代、80代・・・と、人生にはその年代にならないと、たどりつけないステージがあります。長く生きるほど、その知恵が深く、巧みになることで、生まれてくる新たな心の境地。それこそがエイジングの価値「熟成」という意味があるゆえんなのではないのでしょうか。この先をどう生きるか。還暦や、喜寿などの節目に、しまっておいた夢を取り出して試してみたいかでしょう。当クラブも34年目を迎え、創立時の気概である「諏訪の湖を心の鏡として研鑽を深め、奉仕の誠を尽くそう」という先人の心を受け継ぎ、今一度、改めてロータリーとその活動の価値を一人一人が見出し、いままでと同じ活動を継続する中にも会員皆で知恵を出し合い、違う自分を見つけ、はつらつと笑顔が絶えないクラブでいたいと思います。

出席報告	ニコニコBOX	今週のことば
会員数 38人	4名	12,000
出席対象 38人	累計	175,000
出席者数 28人	目標額	60万円
出席率 73.7%	達成率	29.2%
前回修正 86.8%		

国際ロータリー第2600地区ガバナー

伊藤 雅基ガバナー 公式訪問



2018-2019年度
 国際ロータリー2600地区ガバナー 伊藤 雅基様
 所属クラブ：駒ヶ根RC
 職業：伊藤電工株式会社 代表取締役
 職業分類：電気工事
 1999年 駒ヶ根RC入会
 [ロータリー歴]
 2005年 クラブ幹事
 2012年 クラブ会長
 2016年 クラブ監事
 2017年 クラブ副会長・ガバナーエレクト
 [2600地区 歴] 2005~2017 青少年交換委員会
 委員・副委員長・委員長・ポールハリス マルチプル
 フェロー・米山功労者

[職歴外の主な経歴]

- ・駒ヶ根商工会議所 副会頭
- ・駒ヶ根文化財団 理事・長野県電設業協会 理事
- ・駒ヶ根青年会議所 理事長
- ・日本青年会議所長野ブロック協議会 副会長

ロータリーのビジョン声明

私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。

2017年6月RI理事会承認

2018~2019年度 国際ロータリー目標

優先項目 1 「クラブのサポートと強化」に関する目標

1. 団員数を増やす
2. クラブの会員数を増やす
3. 新クラブを結成する
4. 女性会員、40歳未満の会員、ロータリーに入会するロータリーアクターの数を増やす

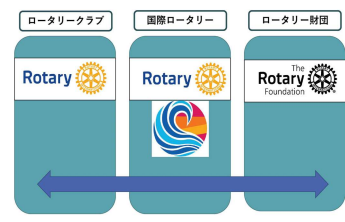
優先項目 2 「人道的関心の重点化と増加」に関する目標

5. ポリオ撲滅活動への現金寄付と地区からのDDF寄附を増やす
6. DDFを利用した地産地消や海外での地産地消基金を中心にグローバル補助金を増やす
7. インターアクトとローターアクトが地元ロータリークラブや地域社会と一緒に、奉仕プロジェクト（環境関連のプロジェクトを含む）に参加するよう促す
8. 年次基金への寄付を増やし、2025年までに20億2500万ドルの恒久基金を達成する

優先項目 3 「公共イメージと認知度の向上」に関する目標

9. ポリオ撲滅におけるロータリーとロータリアンの役割の周知を図る
10. ロータリーへの認知度を高め、「世界を変える行動力」キャンペーンを推進する。（ロータリーデー）
11. ロータリーメンバーズとアイデア店接点プログラムを利用したり、クラブ史を記録することで、ロータリークラブのプロジェクトに対する認識を高める

ロータリー3本の柱



国際ロータリー第2600地区 2018-2019年度 地区方針

地区標語

「Find the Value」 (価値を見出そう)
 第2600地区方針

ロータリアン、ロータリークラブ、地区、国際ロータリーは、私たちを取り巻く地域社会・国際社会そして経済環境の変化、また人々の価値観の変化と整合をとる必要があります。情報があまりに早く世界を駆け巡る中、かえって立ち止まることが多いと感じます。
 本年度は、改めてロータリーとその活動の価値を一人一人が見出し、自らが実践するロータリアンとして昨日と違う自分を見つけ、継続して実行する人になる年にならう。

ガバナー挨拶

本年度の国際ロータリーのバナー、ランダムから出されたテーマは「BE THE INSPIRATION」(インスピレーションになろう)です。インスピレーションはインスパイア(感動させる、奮い立たせる)からくる言葉です。
 「インスピレーションになろう」とは「ロータリアンは自らを鼓舞することにより、ロータリークラブ、地区、RI事業を未来に向かって進化させるとともに、地域の人々を応援し多くの人の笑顔につながる活動をする人になろう」ということです。
 ロータリーが積極的にロータリー活動を行うためには、地区としてクラブにおいてそれぞれに戦略計画を作成しそれを推進していくことが最も重要なことです。
 ここで大切なことは、ロータリークラブとは、ロータリアンとは何なのか、目的は何なのかを今一度確認することだと思っています。
 ロータリー活動の精神は「職業奉仕」であることは言うまでもありません。日本ではどちらかというと精神的なものがあるいは倫理的なものとして各々に委ねられており実践的な価値はあまりないようです。四つのテストと共に具体的な方法論を協議することもロータリーの魅力に加えてもよいと思います。
 また、RI会長は則ち各クラブをもっと身近に感じることが大切だといわれています。このことは、クラブ活動にとり非常に重要な意味合いを持ちます。
 地区として地域社会、国際社会の未来に向けて行動する1年でありたいと思います。会員の皆様のご理解と協力を願います。その間には地区は存在しません。

ロータリー

国際ロータリーへの加盟認定を受けたロータリークラブの目的は職業を通じ、また社会奉仕活動を通じ地域社会、地域経済に貢献し、国際ロータリーの推進する事業に参画し国際社会に奉仕、貢献することにあります。個人や地域団体では難しい事柄にだけ対し、交際などには参画することもロータリーの魅力にほかなりません。そして、国際ロータリーの事業である社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕などの推進・参加は国際ロータリーに直結した会員であるクラブの義務でもあります。
 しかし各クラブが積極的にインターアクト、ローターアクト、青少年交換、ポリオ撲滅、ロータリー平和活動などを行うことは義務ではありません。
 RIではクラブを会員数、クラブ数をもとに地勢的要素も鑑み地区に分類しています。その地区内のクラブが人員を出し合い、地区単位で国際奉仕クラブの責任において行えるようになっています。またかつて、各クラブで少くとも1名以上の会費を地区奉仕委員会の構成員として推薦し、地区奉仕事業に参画する義務があります。私自身長く巨匠地区委員会活動に関わり、その楽しさと実りを実感しています。
 国際ロータリーでは地区を統括し支援するRIの役員としてガバナーを任命しています。ガバナーは新クラブ結成、地区委員長、委員の任命、予算執行などを委ねられていると同時にクラブ活動と地区奉仕委員会活動が実行目標にインスピレーションに実行できるように配属と支援を行う責があります。
 地区事業と明確に示されるものは地区内すべてのロータリークラブの参画のもとに行うものです。地区として地域社会、国際社会の未来に向けて行動する1年でありたいと思います。会員の皆様のご理解と協力を願います。